

機動隊員等
を励ます会

大阪支部が総会

日本製鉄の取引先企業などが中心となり、機動隊員の活動を支援する「機動隊員等を励ます会」大阪支部（支部長・木村純富士興業会長）は12日、総会・激励会を大阪市中央区



の住友ビルで開催し、鉄鋼メーカーや流通などから約270人が出席した。

鉄鋼業界からは中村真一理事長（日鉄物産社長）をはじめ、関西の日本製鉄グループ・流通などの会員が出席し、集まった機動隊員の労をねぎらった。



西万博での警護を見事に完遂された。企業が事業活動に専念できるのも機動隊の皆さまの昼夜を問わない努力のたまもの。改めて感謝申し上げたい」と挨拶した。

続いて中村理事長「同下」が登壇。「万博警備のほか、要人警護や災害対応、重要施設警備など多岐にわたる重要任務を遂行された」と述べ「当会は発足から52年にわたり民間の立場から機動隊員を支援してきた。今後、励ましと支援を続けていきたい」と述べた。

その後、村田達哉近畿管区警察局長、鎌田徹郎大阪府警察本部長が来賓挨拶し、矢ヶ部昌嗣日本製鉄参与大阪支社長の音頭で乾杯。

敏談の後、参加者全員が肩を組んで輪を作り「この世を花にするために」を熱唱。橋山和生理事（協材興業社長）が三本締めで会を締めくくった。